

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告(第110回)



実施日時:2021年3月24日(水)10:45~12:15

参加者:豊田先生、金子先生、三木先生 +クラブ員(20)=23名

場所:園芸療法ガーデン

内容:各班の作業 ~展示ゾーンの花壇管理や創作・メンテ作業~



<2班> コロナ禍の中 マスク使用、静かに会話などの約束はあるものの、久しぶりの活動は楽しいものでした。
 ○活動内容
 ①除草
 園芸作業の中で楽しくないものの1つが雑草取り...でも〜と、AHGCの方の言葉が頭を過りました。カラスノエンドウ、ハコベを主に抜きました。多肉植物として屋上緑化に利用されているメキシコマンネングサは2班エリアでは雑草として抜きました。まだ、残っています。
 ②昨年秋、株元でカットしたユーパトリウムは新芽を出し元気に成長しています。株元の雑草は取り除きました。ウインターコスモも地上部はすっかり枯れ、株元からは小さな新芽を覗かせていました。新芽を傷つけないよう株元でカットしました。
 ③植栽
 麦、ムスカリの苗を頂きました。池の角奥に植えました。成長の様子を見ながら、部分的に間引くことも考えています。
 ④お知らせ
 ・クレマチスがつぼみを沢山つけています。白い花が咲き良い香りがするそうです。
 ・ネコナギから黄色い花穂を見つけることができます。この木は雄の木だけの事。
 ○4月の活動予定
 ①株わけ; 十和田アシが横に広がって増えていきます。②池の藻の取り除き。③除草。(Hさん)

<3班> 良いお天気の中、久しぶりの作業を楽しく行ないました。冷紗は来月までそのまま。
 ①全体的な除草; 実生のシマトロの段差から飛び出したワイルドストロベリー等も抜く。
 和のハーブコーナーも綺麗に除草。
 ②Mさん持参のサントリナ挿し木苗を西側に、サルビア苗を角々に植える。
 ③コモンセージが一本枯れていたの三木先生に切っていただく。
 ④レモングラスとレモンバーベナの冷紗は来月までそのまま。
 ⑤気付いた事; ブルーベリーの花が沢山付いていました。ペパーミントは消えてオーデコロンミントばかりになっているようです。
 クリーピングタイムも消えています。真ん中辺りのラベンダー・ヒソップに初めて花が咲きそうに来月楽しみです。
 ○来月の予定
 植物の成長に合わせて作業・寒冷紗を外す・除草など。(Kさん)



味覚と香りの花壇 3班

音の花壇 2班



<1班> 良い天気にも恵まれて、久しぶりにクラブの活動が出来て良かったです。
 ○作業内容 エントランス側の色の花壇
 ・除草、切り戻し剪定(宿根バーベナ、パコバ等)、ヒオウチから摘み、アイビー抜き取りと学校提供花苗の補植(ヒオウチ、リナリア、ワスレナグサ、キンセンカ、ネモフィラ*、ダイアンサス* <一部Uさん提供*)
 ○気付くと今後の作業など
 ・心配していた原種のチューリップ、三木先生がもぐら、ノズミ?の対策をくださったので、無事成長して蕾を付けていました。
 ・色の花壇は凄く荒れた状態
 で少しがっかりしましたが、除草、切り戻し剪定、補植等をしてスッキリしました。
 ・ニューサイランが凄く繁っていたので次回整理したいです。
 ・枯れたゴールドクレストを抜き取って欲しい(危険、美観を損なう)。
 ・エントランスの繁みの中の手入れ(アイビー、以前植えた植物)。
 ・触れる花壇の空いた所の補植。
 ・日照状態が悪いので、植える植物、色等を考える。
 ・作業後、集まって気付き等の意見交換が出来たらいいと思いました。(Aさん)



色の花壇 1班

触れる花壇



概略図 (対象エリア)



<4班> 創作・メンテ
 3か月ぶりのヒーリングクラブで、天気も良く、気持ち良く作業ができました。
 ○作業内容
 ・この3か月の間に正面ゲートの柱や補強材に木の枝が被さってしまい、塗装作業ができないので、部分的に剪定作業を行いました。
 ・筋交い用の長材を1本のみ取り付け寸法にカットし、固定位置や繋ぎ方法などの確認をしました。
 ○4月の予定
 ・柱及び梁の塗装(残っている箇所)
 ・筋交い用木材のカットと塗装 (Sさん)

今後の予定

原則 毎月 第4水曜日

ただし、<2021>12月<2022>2月は、第3水曜日

<2021> 4/28 5/26 6/23 7/28
 8/25 9/22 10/27 11/24
 12/15*

<2022> 1/26 2/16* 3/23

(変更の場合は、AGNメーリングリストメールでお知らせします。)

新型コロナの感染防止の一環で2か月中止、午前の作業のみの再開です。久しぶりにキャンパスを訪れた方も多く、満開のマグリリアや実習ゾーンの彩りに思わず息のみ、天候にも恵まれ暖かい春本番での作業日になりました。豊田先生の感染対策の説明など少し長めのミーティングから始まり、用意された花苗の植え付けなど各花壇の手入れ、補修作業を各班ごとに行いました。雷いっぴいのブルーベリーやジュンベリーなど寒い冬を越した植物たちに接し、背に陽ざしを受け汗ばみながらの作業時間は、コロナ禍のストレスが

癒されるひとときになりました。
 春は別れと出会いの時期、3年間お世話になった三木先生とは今月が最後ということをお聞きし、これまでのご指導とクラブの活動を支えていただいたことへの謝意を込め、有志が寄せ書きをしました。今回新メンバーも加わり、活動の輪が今後も大きく広がってほしいと願っています。花とミドリを求め、キャンパスを訪れる人も増えてきているようです。感染対策を適宜講じ、工夫しながら活動を続けたいと思っています。
 お疲れさまでした。 世話人; 植田(3/26記) 小西